

## 第7章 パテントマップ作成ソフトの利用方法 (e-learning を含む)

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>7-1 パテントマップ作成ソフトの利用方法</li><li>7-2 e-learning の利用</li></ul> |
|--|



## 第7章 パテントマップ作成ソフトの利用方法

### 7-1 パテントマップ作成ソフトの利用方法

今回作成したマッピングソフトは下記の方法で利用することができる。

#### 1. パテントマップ作成ソフト導入

本パテントマップ作成ソフトは、報告書裏表紙に貼付した DVD-R に収録されている。組込方法は、DVD-R 中にある readme.txt の記述を参考にさせていただきたい。本ソフトは、基本的にユーザー側で用意した検索結果の特許公報番号等を、CSV 形式で本ソフトに受け渡して処理を行なう汎用システムとして開発している。

#### 2. パテントマップ作成ソフト WEB サービスの提供

適切な期間を設定して大学に対する WEB サービスの提供を実施する。サービス条件は、

<http://t-kimura03.cc.yamaguchi-u.ac.jp/exterorg/hou007.html>

の『◆パテントマップ作成ソフトお試し WEB サービスについて(期間限定)』を御参照下さい。

(図表 7-1) 本報告書関連 WEB サイト

The screenshot shows a web browser window displaying a report page. The page title is "学外公開報告書007 - Microsoft Internet Explorer". The main content is "研究室が関わった報告書007" and lists various sections with download links. Two callouts point to specific links: "e-learning および付属資料はここに記述" points to "◆作成したパテントマップ作成ソフトの利用方法" and "◆パテントマップ作成ソフトお試しWEBサービスについて(期間限定)". Another callout "WEBサービスの条件等はここに記述" points to the "期間限定" link.

## 7-2 e-learning の利用

e-learning 等を利用して、本ソフト使用方法の説明サイトを提供している。

サイトへのアクセスは、前頁図表 7-1 の『◆作成したパテントマップ作成ソフトの利用方法』を御参照下さい。ここでは、下記のビデオ教材とテキストの配信を行っている。なお、ビデオ教材の視聴には WEB ブラウザーにフラッシュプレイヤーが組み込まれていることが要求される。

(図表 7-2) e-learning ソフト

